



キッチンの歴史を見てみよう!

いつも身近にあるキッチン。毎日おいしいごはんが生まれてくる場所。
電気やガス、水道がなかった時代は、井戸に水をくみに行ったり、
かまどの火を見るためにしゃがんだり、
ごはんをつくることはとてもたいへんな仕事だったんだ。
おうちで電気やガス、水道が使えるようになったのは約100年前。
それからどんなふうに進化したのか、歴史を見てみよう!



これまでのキッチン

1956~



「ステンレス流し台」が登場!

戦後、日本が豊かになり、流し台は木やコンクリートでできたものから、ステンレスが多くなりました。
立って料理をするようになりましたが、
コンロは近くの台におき、流し台とは別でした。

「ステンレス」については、
『未来キッチンを考えるヒント』の
②を見てね

流し台からシステムキッチンになる中で、
どんなことが変わったのかな?
見た目や役割のほかにも、
変わったことはあるかな?
キッチンの次の進化を見てみよう!

→歴史の旅は裏面につづく!

このころから
立ったまま調理、
イスにすわって
食事をするように
なったんだ



1960~

共働きの
おうちもふえ、
家事が楽になるような
工夫が必要に
なってきたよ



「ユニットキッチン」が誕生!

一軒家では玄関近くにあった台所が、
団地・マンションがふえたことで、食卓に近づきはじまりました。
このころ、かぎられたスペースをうまく使うために
「洗う・切る・焼く」場所をまとめた
ユニットキッチンが誕生。

1973~

「システムキッチン」という
言葉は、クリナップが
つくったんだよ



「システムキッチン」が初登場!

シンクとコンロが1枚の板でつながっているの、すきまがなく
料理やそうじがしやすい便利でオシャレなキッチンが誕生。
このころIHクッキングヒーターも登場。
水を節約するエコ対策など、
いろいろな働きも求められるようになりました。



未来キッチンを考えるその前に…
キッチンの歴史も見てみよう!

2000年以降のキッチン



いろいろなくらしに合ったキッチンが誕生!

リビングにキッチンができ、おうちの人が顔をみながら調理できる形に。ダイニングテーブルとシンクが合体しているキッチンまで登場しました。また、会社の中にキッチンをつくったり、移動できるキッチンカーが登場したりするなど、おうち以外の場所で活やくするキッチンも生まれました。



これからのキッチン



シンク
ユニット

ワーク
ユニット

IHコンロ
ユニット



次世代キッチン「モビリティキッチン」ってなに?

「洗う・切る・焼く」の3つの箱に分かれているので持ち運びもカンタン。部屋の中やおでかけ先など今までにない自由な使い方ができるキッチン。これから先の未来に向けて、いろいろなシーンで誰もが使える、くらしに役立つキッチンが研究されています。

キッチンの歴史の旅はどうだったかな?
ステンレス流し台からモビリティキッチンになるまで、
たくさんの変化があったね!

ワークシート「未来キッチンを考えるヒント」も使ってみてね!

